

## 国府台女子学院

# 小学部だより

2024年10月号 10月2日発行

市川市菅野3-24-1

Tel 047-322-5644 Fax 047-322-5655

https://www.konodai-gs.ac.jp/

#### なりたい自分になるために

幼児期、「大きくなったら○○になりたい!」とお子さんが将来の夢 を話してくれたと思います。可愛らしい夢を丸ごと応援したい気持ち でいっぱいだったと思います。

学童期になるともう少し現実的に考えるようになるでしょうか。学業 の成績や、高等部の進路先なども気になってくると思います。夢を叶 えるためには、なりたい職業を考えるだけではなく、自分の得意なとこ ろはどんなところか、どのように社会で活躍していくのか等、自分を見 つめ、自己肯定感を育んでいかなければなりません。

日々の暮らしの中で、保護者自身の子ども時代のことを話してあ げましょう。うまくいかなかったことも話してあげると、お子さんは興味 深く聴いてくれると思います。

また、創立100周年記念事業の一環として、卒業生の進路ナビの 映像をホームページで観ることができます。身近な卒業生の話は、将 来を考える上で参考になると思います。パスワードは以前ミマモルメ でお知らせしています。どうぞご覧下さい。

じっくり時間をかけてなりたい自分をみつけていきましょう。

張りました。

3階では、『育友会の部屋』に今年も行列ができていまし た。ガラポン、アクセサリー作り、バルーンアート、アカデミッ ク等、育友会の皆様の絆と連携の強さに感激しました。

母の会の皆様には喫茶やそれぞれのサークル活動での役 割があり、見えないところでのご苦労もあったと思います。

子どもたちが楽しく参加できたのは保護者の皆様のおか げです。本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

#### 大盛況!学院祭

今年もアリーナ3では書道、絵画、工作、家庭科の中から、 1人1点作品を展示しました。床面、壁面、空間全てを効果的 に使い、すてきな作品展示となりました。また、美術クラブ、 家庭クラブの作品も展示され、楽しむことができました。さら に、ホールでは夏休みの作品が展示されました。それぞれに 工夫があり、参観者からも「すごいね」との声が上がっていま した。科学クラブ、コンピュータクラブ、児童会もそれぞれ頑

### 10 月 行 事 予 定

1日 職員会議

3日 5,6年生日本舞踊ワークショップ

4日 仏教朝礼

5日 縦割り集会

6日 市川まつり(5,6年希望者鼓笛)

7日 朝会

8日 クラブ

9日 火曜日課·芸術鑑賞会

11日 仏教朝礼

12日 縦割り集会

14日 祝 スポーツの日

15日 職員会議

17日 校外学習(TDL)

18日 振替休業(10/12分)

19日 振替休業(10/26分)

22日 職員会議

25日 市内陸上大会 入試準備

26.27.28日

入学試験·判定会議·自宅学習 29日 振替休業(10/27分)

11月2日 振替休業(11/30分)

3日 祝 文化の日

4日 振替休日



### 今月の目標

「時間を守って、機敏に行動しましょう。」

#### 「孤独について」

浄土真宗の住職が法話(「じょうねんじ」YouTube)の中で、スポーツライター Ryo Ishikawa 氏の「愛されないことが孤独なのではない 愛せないことが孤 独なのだ」という言葉に感銘し、仏教的に解釈していました。法話を要約すると 「人はひとり生まれ、そしてひとり死ぬという孤独な存在です。しかし、その孤独 だからこそ、私たちは互いに支え合い、共に生きる喜びを味わうことができるの ではないでしょうか。ところが、多くの人が自分中心の考えに囚われ、孤独を感 じています。「自分はなぜ愛されないのか」という問いは、自分自身の理想像に 縛られ、周囲の人々とのつながりを疎かにしてしまう心のあらわれかもしれま せん。仏教の「無我の思想」は、この自己中心的な「我」から離れ、他者への共 感を育むことへとつながっていきます。」というものでした。

「愛されないことが孤独なのではない 愛せないことが孤独なのだ」というフレ ーズは、鋭いワードでありながらも、私たちに「愛すること」の大切さを教えてく れる言葉でもあります。「愛」とは、自分中心の「愛欲」ではなく、他者を思いや り、共に生きる喜びを分かち合う「利他」の心なのです。この他者を思う優しさこ そが、孤独を恐れる「私」を救い出してくれる道なのではないでしょうか。

#### 見てみよう!聞いてみよう!

9月26日、5年生が社会科見学で キッザニア東京に行ってきました。



ここでは約100種類の職業・社会体験ができます。

あこがれの職業の制服を着て真剣に説明を聞く姿には、頼もしささえ感 じられました。

表面の華やかな面だけでなく、気配りをしていることや苦労を知った り、自分の得意な面や好きなことを感じたりして、有意義な一日を過ごし ました。\*その模様はホームページにアップしています。

将来の夢を見つけて、1歩1歩進んで行きましょう。